



転倒予防体操へ参加者がどんどん増えています

2月に誕生した花水木班(南地区) 新たに4名が組合員に

2月に転倒予防体操を中心に8名の参加で結成した花水木班は、3月18日の班会で4名が組合員になり、この日は、17名で転倒予防体操を行ないました。参加している組合員さんが、新しい方をさそって増えています。会場の岡崎団地集会所も、参加者でいっぱい。和歌山大学、本山教授の「シニアエクササイズ」のビデオをみながら、転倒予防体操がひろがっています。



鶴彬生誕100周年記念作品
ドキュメンタリードラマ



鶴彬 こころの軌跡

戦争へと向かう激流に立ちふさがり、若き詩人の魂
名匠 神山征二郎監督が万感の想いをこめて放つ、清冽な映像詩

昭和初期、日本が中国への侵略戦争に突入していく暗黒の時代に、「川柳」の革新と芸術的向上を目指し、その「川柳」を武器に、反戦・反権力を貫いた一人の若者がいた。
鶴彬、本名 喜多一(きたかつじ)。1909年(明治42年)1月1日、石川県河北郡高松町(現在はかほく市)に生れ、15歳のころから、川柳を作りはじめる。
軍務内での反戦活動で逮捕され服役した2年間を除き、1937年(昭和12年)12月、治安維持法違反で逮捕され、留置所で赤痢にかかり、翌年9月14日、29歳で亡くなるまでの短い間に1000を超える句と90余の評論、自由詩などを残した。
その全作品を整理しまとめた「鶴彬全集」(一即人編・たいまつ社刊)の復刻をした。作家の澤地久枝さんや、評論家の佐高信さん、作家の田辺聖子さんら、出版物や講演で鶴彬を紹介する方も増えてきているが、鶴彬を知る人はあまりにも少ない。
生誕100年を迎える今、鶴彬の作品と、生き様とおして、あの暗い時代へと歴史が押し戻されそうなる危険性をともなう現代に強烈なメッセージを届けたいという、地元・石川県民の熱い思いと、様々な困難を逆巻く意志で乗り越えた名匠・神山征二郎監督によりドキュメンタリードラマ「鶴彬 こころの軌跡」は完成した。

鶴彬 こころの軌跡

嵐風と海との恋を見ましたか
生き難き世紀の闇に散る火花
都会から帰る女工と見れば病む
遂にストライキ踏みしめる兵隊である
晩を抱いて闇にみる昔
枯れ葉よ団結をして春を待つ
手と足をもいだ丸太にしてかえし
胎内の動きを知るころ骨がつき



2010年
4月16日(金)
県民文化会館 小ホール
主催/「鶴彬 こころの軌跡」上映実行委員会 協賛/和歌山県川柳協会 選定/文部科学省
問合せ/和歌山市吉田102 国労会館2F 国昭同盟 TEL・FAX 073-422-7076



仲間ふやし年度末目標1000人まで63人です

いよいよ年度末まであと1週間。1000人の仲間ふやしを目標に、あと63人となりました。2年連続で達成する意義は大きいです。本当にラストスパート。

2009年度仲間ふやし状況 09年4/1~10年3/23 医療生協到達937人 年度目標達成まで63人																								
	東地区			中地区			南地区			河西地区			那賀地区			海南海草地区			その他			計		
	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残
4/1~3/22	500	512		100	50	50	100	100	0	100	100	0	100	66	34	70	71		30	34		1000	933	67
	東地区年間仲間ふやし目標の500人達成! 2月・3月目標ではあと41人			2月・3月仲間ふやし目標の20人達成! 年間目標達成まであと50人			南地区年間仲間ふやし目標100人達成! 2月・3月目標ではあと17人			河西地区年間仲間ふやし目標100人達成! 2月・3月目標ではあと1人			第2次リニューアル09年度仲間ふやし月間20人達成! 年間目標達成まであと34人			海南海草地区年間仲間ふやし目標70人達成! 2月・3月目標ではあと9人								
第2次リニューアル09年度仲間ふやし目標達成月間	100	59	41	20	22		20	7	13	20	19	1	20	23		20	11	9	20	4	16	220	145	75